

仕事の中に「感動」を！（12）

～ 中学生の“先生”になりました?! ～

◇先輩からのお願い

先月の初め、私が高校時代に所属していたバスケットボール部の先輩から、電話がありました。「今、中学3年生の担任をしているのだけど、総合的学習の中で『仕事と私』というテーマで、社会人の方を何名か講師にお招きしている。ついては、その講師を君にお願いできないか。」という内容でした。

早速、その先輩の勤務先である滋賀県立守山中学校を訪ねました。「どうして私なのですか？」とお尋ねしたところ、先輩は「送ってもらっている『OSSだより』には、いつも感心している。文面から仕事に対する姿勢が伝わってくる。君だったら、きっと生徒達のために話しをしてもらえると確信している。」と話して下さいました。先輩の気持ちを知り、その場で快諾しました。その期待に応えるべく、当日まで資料や講演の準備に、精力を傾けました。

◇中学3年生を前に

1月29日の午後から、私の講演が始まりました。内容は、「自己紹介」から始まり、「保険代理店の仕事とは?」「仕事をしている中で感じる喜びと苦勞」「守山中学3年生の皆さんへ（大切にしてほしいもの）」というものでした。

「仕事をしている中で感じる喜びと苦勞」では、お客様の“笑顔”、お客様からの“感謝のお言葉”が最高の報酬であること、人との出会いも大切であることを、具体的にお話ししました。また、事故や災害に遭うと本当に大変だということも実例を交えながらお伝えしました。「守山中学3年生の皆さんへ（大切にしてほしいもの）」の中では、目に見えないもの（人との出会い、時間、志）などを大切にしていきたいというお話しをさせて頂きました。

約束の1時間は、あっという間に過ぎたように感じました。

◇アンケートより

後日、講演を聞かれた中学生全員の感想のアンケートが、私の元に届けられました。その中からの抜粋です。

- ・職業講話の最後をかざる内容の濃さ、面白さだった。今日の話は職業というか、生きていくのに必要なことだった。とてもタメになった。
- ・ただ単に契約をしてもらうというのではなく、親身になって相談をするということを知り、仕事は結果を出すことも大切だけど人との関わりも大切なんだと感じました。
- ・「仕事がとても楽しい」という言葉が印象的だった。
- ・今回の先生は、とても正論(?)のような事を話す方だなと思った。話す事がとても企業マン・営業マンって感じで説得力があった。特に「出会いは“棚からぼた餅”でない」というのは、すごく印象に残った。
- ・岡武さんは自分の職に対してほこりを持っているように見えた。今の地位（仕事を楽しめる環境）につくまで、努力されてきて、多くのことを学ばれたからだと思う。
- ・仕事を楽しんでやっておられて、将来への期待が増した。
- ・プリントから用意して下さい、長い時間講演して下さい、本当にためになったと思う。私は“時間の密度”という言葉がすごく心に残った。これからは密度の濃い時間を生きていければいいなと思う。
- ・自分のことを隠さずに語って下さったことに、驚いたし尊敬する。いいことばかり話さなくて、自分の“素”を話して下さい。そういうのが“信用”を生んだりするんだなと思った。
- ・すごく仕事が好きそうに見えた。自分も将来、仕事が好きな人間になりたいと思っているので、岡武さんのおしゃった話しを忘れずにいたいと思う。
- ・「信用を得るということは、約束を守ることの積み重ね」と言っておられ、本当にその通りだと思いました。
- ・「出会いはワンチャンス」と言われたときに、私も今までたくさんの出会いをのがしているなあと思いました。仕事が趣味と言われていましたが、私も大人になって何か職業に就いたときに、岡武さんのように損得勘定なしに、仕事が楽しいと思えたらいいなと思いました。
- ・保険代理店というのが、今まで何の仕事なのか知らなかったけれど、今日よく分かった。すごくいいねいに詳しく話して下さいだったので、働くことがどんなことなのか想像できた。“働く”ことがすごく楽しそうだったけれど、楽しいと思えるまでには、それだけの経験、勉強が必要だったのだと思う。

◇講演を振り返って

お話しを頂戴してから、「私みたいな人間が、中学生に何を話したら良いのだろうか?」と逡巡もしました。ただ、学生時代から現在までの生い立ちを振り返ってみる良い機会にもなりました。

講演の間、中学生の皆さんは、ずっと私の話しを真剣に聴いて下さいました。私も、先輩の期待を裏切らないために、また生徒の皆さんの貴重な時間を無駄にしないようにと、気持ちを込めてお話ししました。その結果、講演終了後はとても疲れました。

けれど上記のようなアンケートを頂いて、その疲れも報われたように思います。

貴重な体験の場を与えて頂いた学校関係者の方々、また私の話しを真剣に聴いて下さり、きちんと感想を書いて下さった“守山中学校3年生”の皆さんには、本当に感謝しております。

岡武和暁

保険のOSS代表取締役

京都市山科区音羽前田町52-1

TEL 075-502-8451(コマルニ ハヨコイ)

okatake@oss-ins.jp